

# » AUE セミナーハウス

Aichi University of Education Seminar house



1階セミナー室

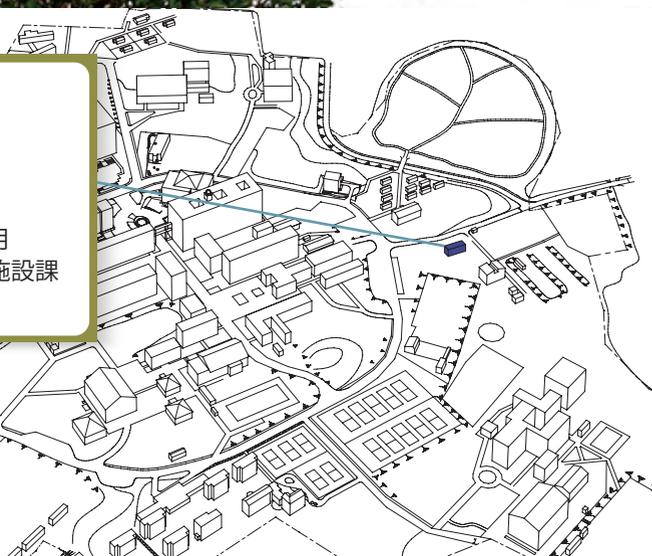


玄関ホール

AUE セミナーハウスは、宿泊施設であった旧学生合宿所が生まれ変わり、学びの場としても広く活用ができるようになった。学生・教職員が教育研究のための研修セミナーや授業ゼミなど、用途によってフレキシブルな利用が可能。木目を基調とした温かい雰囲気の内装で、居心地の良い空間を作った。

## Data

延床面積：203.22 m<sup>2</sup>  
構造：木造（2F）  
設計期間：H29年9月～H29年2月  
工事期間：H29年12月～H30年5月  
基本設計・工事監理：愛知教育大学施設課  
実施設計・施工：角文株式会社

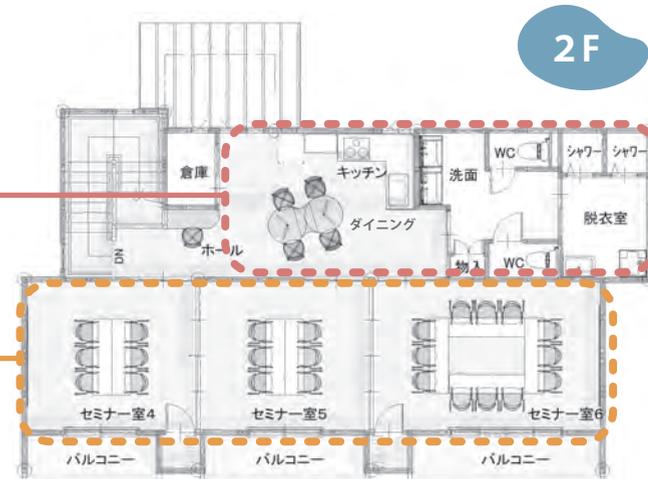
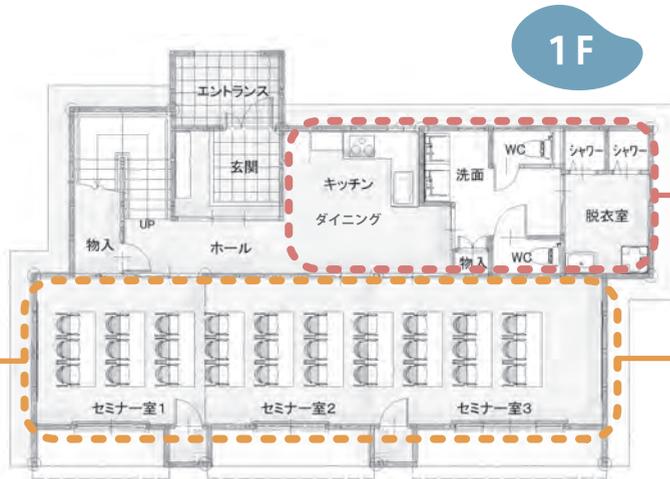


Before  
旧学生合宿所



部屋の大きさを  
可動壁で変更

セミナー室



ダイニング  
・  
洗面  
・  
シャワー室

フレキシブルな  
活動ができる

1階と2階にある連続した3つのセミナー室は、可動壁で区切られており、利用する団体のボリュームや目的に応じて、スペースの広さを変えることができる、自由度の高いセミナー室。

1階、2階共にダイニング、洗面、シャワー室を有し、隣り合うセミナー室と含めた一体の空間としての利用が可能。「食」を通じた活動や、リフレッシュを要する長時間の活動など、フレキシブルに対応できる。

1室利用  
(大部屋として利用)



3室利用  
(小部屋分割利用)



ダイニング



シャワー室



洗面



## 》 AUE セミナーハウスの特長

### 外観設計 Color & Texture

金属+窯業+木質を基本とし、素材の持ち味を生かして緑に恵まれた周辺環境との調和を図っている。



### 断熱設計 Window

耐候性が求められる外部にはアルミを使用し、内部にはアルミに比べて熱伝導率が極めて低い樹脂を採用。加えて遮熱複層ガラスで更に断熱性能を上げた。また木製ブラインドで日差しをコントロールしている。



### 日照計画 Ecology

2階南側は軒を大きく出している。そのため夏の強烈な直射日光は遮られ、冬には温かい日差しが部屋の奥にまで届く。

